

(事例45) 20～50歳代男女、印刷業営業、抑うつのため長時間残業禁止

| 類型 | 症候 | 疾患 |
|-----|--------|------------|
| 1、4 | 2. 抑うつ | 15. 過労、抑うつ |

| きっかけ | <input checked="" type="checkbox"/> 健康診断の有所見 | <input type="checkbox"/> その他の機会 |
|--|--|---------------------------------|
| <p>1. 対象者のプロフィール</p> <p>1) 年齢、既往歴 20～50歳代、男女</p> <p>2) 業種、作業内容 営業職</p> | | |
| <p>2. 就業制限・配慮の対象となった疾病、健診値異常 例) 高血圧、HbA1c 高値、腰痛など 長時間残業</p> | | |
| <p>3. 就業制限・配慮の内容 例) 高所作業禁止、出張禁止、残業禁止、配置転換、治具導入など 治療開始まで就業禁止</p> | | |
| <p>4. 事例の詳細 (背景、経緯、特に考慮した事情など)</p> <p>職場全体で、毎月100時間以上、多い人で250時間という残業が発生する職場。月80時間以下が皆無。職場の管理に大きな問題があったため、月80時間以上の残業を一律禁止とした極めて異例な対応。</p> | | |
| <p>5. 就業制限・配慮の主な目的 (複数回答可)</p> <p>①業務が当該労働者の健康、安全、疾病経過、予後に影響を与える可能性があったため</p> <p>④職場や企業への注意を促すため (例: 過重労働職場に対し、残業を一定時間以下に制限するなど)</p> | | |
| <p>6. 就業制限を実施するにあたって注意した事、阻害要因、問題点などあれば教えてください</p> | | |